

特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会

2022年度 報告書



# Learning and Ecological Activities Foundation for children

## もくじ

### ■事業報告

持続可能な社会の担い手となる次世代育成に向けた事業	・・・1
環境学習都市・西宮における各種実践を通じた国際協力	・・・2
森林資源の循環利用を通じた都市型里地里山事業の推進	・・・2
環境学習都市・西宮における各種実践を通じた国際協力	・・・3
社会課題解決や新たな価値創造に向けた各主体との連携・協働の推進	・・・3

特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会 (LEAF)

〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園1丁目8-1 TEL 0798-69-1185 FAX 0798-69-1186  
e-mail: kodomo@leaf.or.jp URL: <http://leaf.or.jp>



# 持続可能な社会の担い手となる次世代育成に向けた事業

## 各世代を対象とした総合的な生活力を育むプログラム体系の確立

### ■ 乳幼児及び家族向け農体験、自然体験活動プログラムの提供

- ・自主事業「こそだてファームらんど・甲山」春夏期(1,234名)・秋冬期(1,111名)合計:2,345名  
各期とも土・日曜日と水曜日の合計7コース(各コース上限10家族)を設定し、136家族が参加
- ・西宮市内公立保育所、幼稚園 11件



### ■ 小学生を対象とした農体験、自然体験活動プログラムの提供

- ・こども農業塾 全5回(5/29、7/24、9/11、10/9、11/27) 12家族  
実行委員会:グッドホールディングス(株)、金田運輸(株)、(株)松田組、  
JR甲子園口ほんわかセンター街、こども環境活動支援協会  
協賛:西宮ホワイトライオンズクラブ
- ・小学校3年生を対象とした「環境体験事業」市内37件
- ・小学校5年生を対象「自然学校」代替プログラムを実施。6校(延7回)



### ■ 大学生を対象とした農体験、自然体験プログラムの提供

- ・神戸女学院大学「地域活性化総合実習」3回生対象受託事業  
農業指導5回、アドバイス及びイベントサポート5回(甲山農地を日常管理、  
作業指導、プログラムづくりへのアドバイス、イベント協力等)、延121名参加

### ■ 農体験、自然体験を取り入れた市民対象プログラム

- ・コープこうべ第2地区本部主催 農とくらしのミライ塾 全15回 20名、実習等33回
- ・コープの森・社家郷山「森であそぼう!」(6回、99名)「森のがっこう」(4回、97名)



### ■ 学習教材として甲山産苗販売と植え付け指導

- <販売>
- ・西宮市内小学校、保育所等 38カ所
- ・伊丹市内小学校 15校、幼稚園、保育所 17ヶ所、特別支援学校 1校  
(イモ苗 2100本)((株)大協支援プログラム)
- <植え付け指導>
- ・西宮市内 27件

## 活動を支援する拠点フィールド、施設の整備、管理運営

### ■ 甲山鷲林寺農地、神呪寺農地

鷲林寺農地では生活協働組合コープこうべ第2地区本部との食農教育の取り組みを行い、神呪寺農地では甲山農業塾を修了したLEAF会員による自主耕作地として、またLEAFの自主事業実施エリアとして運営を行ってまいりましたが、2023年度からは鷲林寺農地での各種事業、神呪寺農地でのLEAF会員による自主耕作地活動を終了し、神呪寺農地「こそだてファームらんど」に子育て関連事業を統合することについて農家や事業者、会員の皆様方にご説明しご理解をいただきました。長年にわたる協力で御礼申し上げます。

以下、西宮市からの受託事業に係る体験的学びの拠点施設の運営についてご報告致します。

### ■ 西宮市環境学習サポートセンター(ミニミニ水族館)

併設されている「ミニミニ水族館」の見学を楽しんでもらうため、魚に関する「水族館クイズ」を毎月作成。延べ約18,920名の利用がありました。人数制限や館内一方通行の制限の中、開館しました。

### ■ 西宮市立甲子園浜自然環境センター(甲子園浜、3F:学習交流室、ミニミニ水族館の管理)

延べ約37,722名の利用がありました。

### ■ 西宮市貝類館(受託イベント、受付業務など)

- 一般来館者の他学校園等、団体の受け入れ 延べ14,518名の利用がありました。
- ・学習支援(全14件 市内小学校等)・イベント企画・運営:年間イベント26件655名
- ・館内サービスプログラム(月1回)全10回 387名



### ■ 西宮市立甲山自然環境センター 指定管理業務

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自然の家は臨時休館継続。

甲山・社家郷山両キャンプ場及び甲山自然学習館は開館しました。

甲山キャンプ場では、7月より宿泊利用も可能となりました。

- ・施設利用者数  
甲山キャンプ場:582組5,398名 社家郷山キャンプ場:680組2,640名  
甲山自然学習館:7,227名

- ・出版物  
自然ガイドブック第3弾として「甲山の岩石」を作成し、「甲山の昆虫」「甲山の野鳥」とともに来館者などに無料配布しました。

- ・イベント企画運営  
エコひろば:7回(参加者数102名)  
遊ぼう屋:4回(参加者数62名)  
畑と山で子育て「みやたんファームでお手伝い」:4回(参加者数 延13家族)  
都市型里山里地フィールド体験セミナー:5回(参加者:53名)

- ・甲山フィールドミュージアム関連事業  
眺望展示パネル「北摂パノラマビュー」の作成・設置



## 西宮市環境学習システム（エコカード活動等）の運営

### 「エコカード」を中心とした活動

児童全員にエコカードを配布する従来の活動方式に戻しました。学校や地域でのエコスタンプ押印は行いましたが、店舗での押印は見送りました。児童・家庭への配布物やアースレンジャーなどの認定者数は以下のとおりです。

#### ○配布物

- ・エコカード限定版を市内市立小学校児童約26,000名に配布
- ・EWCニュース 4回発行
- ・EWCポスター 1回発行

#### ○認定

- ・アースレンジャー認定（エコスタンプ10個達成）：2,838名
- ・アースレンジャープラス認定（エコスタンプ20個達成）：1,582名
- ・アースレンジャーファミリー（家庭での取り組み達成）：142組
- ・アースレンジャー6（6年間毎年アースレンジャーになった子ども）：102名

### 幼児向け「ちきゅうとなかよしカード」実施

西宮市内公立保育所23か所を幼児向けエコカード「ちきゅうとなかよしカード」を配布しました。活動内容については各園の自主性に委ね、概ね好評を得ました。

### 西宮市内公立学校園への環境学習活動支援 74件

- ・小学校52件 4,471名
- ・幼稚園6件 174名
- ・保育所42件 1,042名

### 環境体験事業（講師派遣）39件

市内小学校 37件 市外2件

- ・甲山2件、有馬川1件、大池1件、御前浜5件、甲子園浜15件、香櫛園浜1件、潮芦屋浜1件、夙川6件、名塩川1件、仁川1件、武庫川1件、田んぼ1件

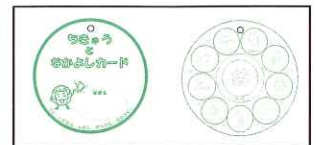
### EWC環境パネル展

開催期間：2023年2月22日（水）～26日（日）

場所：西宮市立市民ギャラリー

共催団体：西宮市教育委員会、西宮コミュニティ協会、西宮市環境衛生協議会、一般社団法人西宮青年会議所、西宮自然保護協会、公益財団法人西宮市国際交流協会、NPO法人こども環境活動支援協会

来場者数：1,446名



## 森林資源の循環利用を通じた都市型里地里山事業の推進

### LEAF都市型里山里地ボランティア活動

- ・全体説明会 2回 参加者：延べ37名
- ・自然調査 植物、鳥類、昆虫の調査 13回 参加者：延べ120名  
調査結果（植物146種、鳥類33種、昆虫類106種）
- ・里山活動 湿原除草等の里山整備活動 13回 参加者：延べ75名
- ・里地活動 みやたんファーム整備管理 9回 参加者：40名
- ・語り部活動 甲山グリーンエリアの歴史、魅力などを学習 6回 参加者：28名



### 都市型里山里地フィールド体験セミナー（甲山自然環境センター指定管理業務）

- ・実施回数 5回 参加者：延べ53名
- ・テーマ 第1回：甲山湿原を知る 第2回：甲山の地形の成り立ち  
第3回：森林生態系を学ぶ 第4回：森林整備とアーボリストの役割  
第5回：森林資源の循環利用の手法を学ぶ



### 甲山周辺の自然調査

全国1000箇所程度のモニタリングサイトを設置し長期的に生態系、生物多様性の保全施策につなげることを目的とした環境省の事業「モニタリングサイト里地調査1000」（2018年度～2022年度まで）。「都市型里山里地ボランティア活動」として甲山周辺の自然調査を実施。

### 福祉作業所と連携した森林資源の有効活用

伐採木を活用したキャンプ場薪材の生産（一部作業をすずかけ作業所に委託）

## JICAからの受託事業

- 課題別研修「形廃棄物管理の基礎 (C) コース」を受託  
 期間：2022年9月26日～2022年10月21日  
 研修員：6名 対象国：4ヶ国（エクアドル・エチオピア・ペルー・南スーダン）
- 課題別研修「循環型社会構築のための固形廃棄物管理（行政と市民の協働に重点を置いた）(A)」コース受託  
 期間：2023年1月23日～2023年2月17日  
 研修員：13名 対象国：7ヶ国（キューバ・コソボ・マレーシア・チュニジア・ウクライナ・ザンビア・メキシコ）

## JICA 草の根技術協力事業

### JICA草の根技術協力事業(2017年8月～2023年12月、6年4ヶ月事業)

#### 「持続可能な地域づくりに向けた官民協働による環境学習推進プロジェクト」

2022年度は、6～7月、11～12月、3月にプロジェクトマネジャーや職員が現地を訪問し、副教材「わたしたちのホニアラ」の編集や環境学習センター（自然環境）の開設、西宮市からホニアラ市へのごみ収集車（2台）の寄贈に係る業務、パートナーシップ委員会の開催などの業務を行いました。

環境学習センター（自然環境）では、水槽6基に河川に生息する魚や貝、カニ、エビなどを展示するとともに森林研究省植物園職員がクラフトなどの展示を行いました。開館以降、保育所、小学校、中学校、大学等様々な団体からの来館者に展示物の解説や植物園内の散策プログラムなどを提供しました。



## 社会課題解決や新たな価値創造に向けた各主体との連携・協働の推進

- 西宮市環境計画推進パートナーシップ会議及び各部会等への委員派遣
  - ・環境計画推進パートナーシップ会議委員
  - ・環境審議会
- エココミュニティ会議等活動コーディネート
  - ・西宮市内各地域で設置されているエココミュニティ会議での活動サポートを行いました。
- SDGs 関西プラットフォームへの参加
- 各種団体への理事などの派遣
  - ・（公財）コープともしびボランティア振興財団理事
  - ・兵庫県ユニセフ協会評議員
- 各種委員への派遣
  - ・JICA「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト フェーズII」国内支援委員会委員
  - ・（公財）コープともしびボランティア振興財団助成検討委員
  - ・スチール缶リサイクル協会「小・中学校における環境教育推進支援事業」審査委員
  - ・社会福祉法人西宮市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会委員
- 大学への講師派遣
  - ・神戸女学院大学「NPOマネジメント論」後期 2回生 24名（15回）
  - ・神戸女学院大学「地域活性化論 学外研修」2回生（12/10）
- 原稿作成 「環境学習サポートガイド」作成
- 講師派遣
  - ・兵庫県立淡路景観園芸学校（兵庫県立大学院緑化景観マネジメント研科）4/26
  - ・阪急・阪神ホールディングス新入社員研修 4/28
  - ・朝日放送ラジオ番組「おはようパーソナリティ小縣裕介」5/10
  - ・西宮市保育所職員専門研修「西宮市の環境保育について」5/27 11/11
  - ・一麦保育園 7/17
  - ・兵庫県立今津高等学校 7/8
  - ・春風エココミュニティ会議 エコクラフト 7/26
  - ・夙川地区青少年愛護協議会 夙川生き物ウォッチング 8/8
  - ・西宮市教職員初任者研修（西宮市小中学校初任者）11/15
  - ・小松地区県民ひろば多世代交流事業12/10
  - ・段上公民館12/18
  - ・神原公民館12/22、春風公民館12/27
  - しめ縄づくり
- 大学生インターンシップ研修受け入れ
  - ・神戸学院大学サービスマネジメント実習受け入れ(3名)
  - ・創価大学教育学部教育学科 通信教育課程 社会教育実習受け入れ(1名)
- 名義後援
  - ・「実践活動としてのスチール缶を含む集団回収を通じて環境教育に取り組む小・中学校への支援事業」スチール缶リサイクル協会

